

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	学年
320230	XZY1320230			国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年
授業科目	担当教員			国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択必修	2年
		1	前期	情報文化学部情報文化学科	×	×	×
中国語 2a	佐藤 若菜			情報文化学部情報システム学科経営コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(26年度以降)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科経営コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科情報コース(25年度)	×	×	×
				情報文化学部情報システム学科(24年度以前)	×	×	×

授業目的

中国での日常会話において頻出する表現を身につける。生活における様々な場面を想定しながら会話練習や作文練習を行うことで、現地留学で生かされる実用的な会話力を身につける。

各回毎の授業内容

第1回

【授】「～できる」「～しなければならない」「～したい」等を意味する助動詞
【前・後】事前に第1課の単語の意味を調べる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第2回

【授】様々なフレーズの構造
【前・後】事前に第1課の単語の意味を調べる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第3回

【授】「的」の用法と語氣助詞
【前・後】事前に第2課の単語の意味を調べる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第4回

【授】「原因・理由」を表す接続詞
【前・後】事前に第2課の単語の意味を調べる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第5回

【授】運動文、「是～的」構文
【前・後】事前に第3課の単語の意味を調べる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第6回

【授】疑問詞「怎么」
【前・後】事前に第3課の単語の意味を調べる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第7回

【授】「了」の用法
【前・後】事前に第4課の単語の意味を調べる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第8回

【授】「就」の用法
【前・後】事前に第4課の単語の意味を調べる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第9回

【授】様態補語
【前・後】事前に第5課の単語の意味を調べる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第10回

【授】「会」と「要是」の用法
【前・後】事前に第5課の単語の意味を調べる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第11回

【授】結果補語
【前・後】事前に第6課の単語の意味を調べる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第12回

【授】副詞「有一点儿」
【前・後】事前に第6課の単語の意味を調べる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第13回

【授】フレーズのまとめ
【前・後】事前にここまで授業の総復習を行う。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第14回

【授】疑問文のまとめ
【前・後】事前にここまで授業の総復習を行う。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第15回

【授】補語のまとめ
【前・後】事前にここまで授業の総復習を行う。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。

第16回

【授】期末試験
【前・後】これまでの総復習を行う。特に例文を何度も音読しながら書いて覚える。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							40
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

小テストと期末試験によって評価する。

教科書参考書

尹景春・竹島毅著『中国語つぎへの一步』(白水社)

受講に当たっての留意事項

中日辞典（紙媒体の辞典ないし電子辞書）を必ず持参すること。

学習到達目標

日常会話において頻出する表現を暗記し、中国語で簡単な意思疎通を図ることができるレベルにまで達する。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習